



## アブラロンとは…

アブラロンは、コットン基材にシリコンカーバイドを固着させ、スポンジフォームに貼り合わせた特殊研磨剤です。180、360、500、600、1000、2000、4000の7番手をご用意しました。

## 用途

表面のキズ取りができます。

また、表面加工を施すことによって、さまざまなレーンコンディションに対応できます。

## 業務での使用方法

基本的には、ローリングトラックのキズ取り作業に使われます。

### 使用方法

ボールスピナーと水を利用し、4面掛けで一番荒い180番を用いてキズを取り、**180→360→500(600)→1000→2000→4000→フィニッシュコンパウンド**で仕上げていきます。

★1000→ポリッシュ、2000→ポリッシュ、4000→ポリッシュでもできますが、若干ではありますがボールのリアクションが異なります。

★1枚でおよそ12～15個研磨できます。

## 一般ボウラーの使用方法

オイルの多いコンディション、フッキングが先までいってしまいフックが遅れてしまうときに使用します。

基本的には4000番、2000番、1000番で使用しますが、

一般的には4000番はポリッシュの状態が一番近いと言われています。

1000番にしてもまだオイルを感じる時は600番、500番を使用するといいでしょ。

### 使用方法

パッケージからアブラロンを取り出し、手でまんべんなくかけるだけでOKです。

アブラロンを水で濡らしてから使う(霧吹きを使うこともできます)と、より均一に磨くことができます。

★ボールスピナーがあればスピナーを利用しても構いません。

★クリーナー液で油膜を取ってから使用すると、より効果的です。

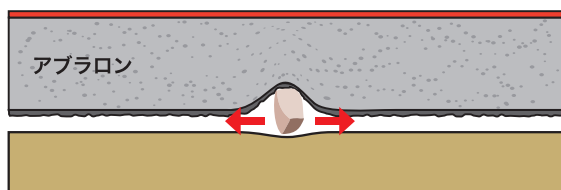
PBA・JPBAでもコンディションにあった表面加工をし、トーナメントで活躍している人もたくさんいますので是非使用してみる価値はあります。いろいろなセンターで投げるボウラーの方には特におすすめです。



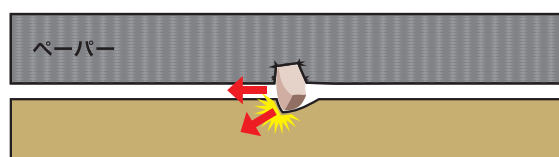


## アブラロンと従来のペーパーとの違い

アブラロンは、柔らかなスポンジ素材を採用することによって、素手で使ってもボール研磨中の摩擦熱が手に伝わりません。また、研磨粒子が塗膜面に沿って傾斜することで深い傷が入らないのも特徴です。



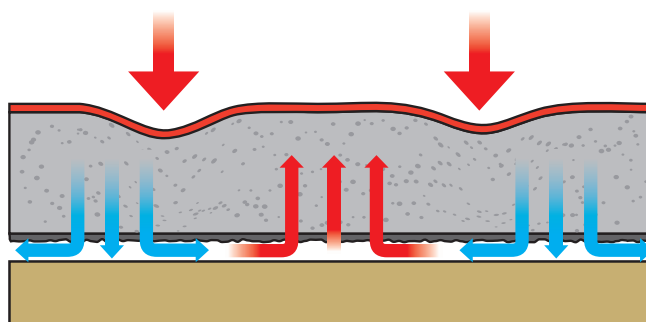
塗装時に入ってしまったゴミ等は、アブラロンと一緒に左右に動くため、研磨面に深い傷を入れることなく均一に仕上げることができます。



従来のペーパーの面は硬く固定されているため、深い傷を入れながらゴミ等を取ってしまう恐れがあります。

## セルフクリーニング効果

水を使用した研磨の場合、スポンジ部分とコットン基材によって、研磨ダスト水がろ過され、きれいになった水が塗膜面にしみ出してくるといったセルフクリーニング効果も得られます。



スポンジの圧縮と戻りにより、グリッドの周りに水と空気の循環を作り、研磨ダストは表面からスポンジの中に吸収されます。  
(目詰まりしにくく、キレが長持ちします。)

